

令和3年度 学校関係者評価実施用紙（まとめ用）

学校番号	28	学校名	静岡県立富士宮北高等学校	記載者	佐藤 れい子
------	----	-----	--------------	-----	--------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	規律・礼節、規範・帰属意識を醸成し、主体的で健全な生活態度を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「服装・頭髪指導がしっかりしている」「マナーがよい」保護者評価が各90%以上 ・登校指導40日、昼巡視20日を通して挨拶、声掛けの励行 ・交通事故10件以内 ・交通安全教室4月実施 ・ケイタイマナー教室1回実施 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・服装・頭髪指導についての保護者の肯定率95%はすばらしい。生徒指導の方針がしっかりしている。 ・スラックスを令和4年度当初から採用することになり、良かった。
		<ul style="list-style-type: none"> ・「教職員は、悩みなどの相談にのってくれる」生徒評価90%以上 ・特別支援が必要な生徒への適切な配慮と支援の実施 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、スクールカウンセラーがよく活用されている。引き続き連携を密にして、きめ細かく生徒の悩みに対応してほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・行事（創立記念行事・式典等）を通じた校訓・校歌の理解・浸透 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・校訓の理解や浸透に向け、様々な場面で努力している様子がうかがわれる。
イ	自ら学ぶ態度・確かな学力を定着させ、思考力・表現力、探究意欲を醸成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「分かりやすく学力が付く授業」85%以上 ・「自らの考えを表現できる生徒」60%以上 ・一日平均普通科90分以上、商業科60分以上 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ学習等を意識した授業が行われているようだ。引き続き、「自らの考えを表現できる生徒」の育成をお願いしたい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的対話的で深い学びの実現に結び付く授業改善に取り組んでいる」職員評価90%以上 ・授業公開週間を年2回以上実施 ・生徒による授業改善のためのアンケート実施 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の自己評価は低いですが、アンケート結果によれば生徒・保護者の評価は高い。教員の意識が高いため、教員の思いは生徒に十分伝わっていると考えられる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育に関する探究プロセスの実施 ・新課程での週時程実施に向けた内容の決定 ・実践校への視察および検討委員会5回以上を実施し、職員会議報告 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・新課程での探究の時間の実施に向け、オンリーワン・ハイスクール事業等を活用しながら検討を重ね、よく頑張っている。

ウ	学んだ知識や技能を実際に活用した実践的商業教育を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・対外的な商業活動 20 名以上 ・3 年の課題研究発表会の実施 ・商業科 2 級以上取得 95%以上、1 級 3 種目以上取得 30%以上 ・「授業等で実践的な取組ができた」と答える生徒 70%以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・商業関係の検定の取得率が高い。それが本校商業科の売りでもあり、学校の特色や人気の一因となっている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材による講演会の実施 ・商業科体験入学会の実施 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材による講演会も本校の売りである。
エ	自己理解・目的意識を高め、系統的な指導を通して個に応じた進路実現を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・校外模試偏差値 50 以上が 1・2 年で 20 人以上、3 年で 10 人以上 ・「北高は生徒一人一人に応じて、計画的な進路指導が行われている。」生徒肯定評価 90%以上、保護者肯定評価 80%以上 ・「進路決定先満足度」3 年生肯定評価 95%以上 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・進路実現の満足度が生徒 93%、保護者 96%で、大変すばらしい。 ・生徒は学年が上がるにつれ、志望が変わっていくと思うが、これからも一人一人に対して丁寧な進路指導をしてほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路意識を向上させるため、学期に 2 回以上自らの行動を記録させ、学期に 1 回程度内容を振り返ることで、その後の行動が主体的で意識的になること 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオについては、より良い方法を検討してほしい。今後に期待したい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・新しい入試に対する情報を収集し、その結果を生徒に伝える機会を学期 1 回程度持つことで、生徒と教員の情報共有ができること 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・情報不足にならないよう、各教員が研さんを続けてほしい。 ・生徒一人一人を大切にする進路指導をお願いしたい。
オ	多様な活動への参加を通して、自己有用感・達成感、豊かな人間性、共生意識、社会的資質・能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した部活動により人間性が高められた」と答える生徒 85%以上 ・ボランティア活動に参加 50%以上 ・生徒会を中心としたボランティアの参加 4 回以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した部活動は本校の魅力であり、売りである。引き続き、部活動の更なる充実に努めてほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書を時間通り始めているクラス 100% ・奨励図書を生徒公募、ビブリオバトル活動の継続 ・図書貸出各クラス 100 冊以上 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書への対応、ビブリオバトルの実施等、しっかりできている。 ・図書の貸し出し数が増えれば A になると思われる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・「学校は清掃や整頓がきちんとして行われていてキレイである」職員評価 70%以上 	C	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が広い割にはきれいである。教員の評価が厳しすぎる。学校をもっときれいにしたいとの思いの表れか。
		<ul style="list-style-type: none"> ・分校との交流 30 回以上（うち生徒会・委員会・部等での共同活動 25 回以上） 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・オンリーワンでも分校との交流事業を行うことができた。コロナ禍の中、交流ができただけでもよい。

カ	外部諸機関・地域との連携や積極的な広報活動を通して、開かれた学校づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員向け校内研修2回以上 ・生徒の地域防災参加60%以上 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関しては、コロナ禍で制限があった。その中でできることをやれた、と思われる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・一日体験入学アンケート、満足度70%以上 ・新しい生活様式に適した体験入学および公開授業の実施 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で制限ある中、様々な工夫して体験入学を実施することができた。今後も更なる工夫をしてほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な広報資料の作成と中学校訪問年5回の実施による志願者の確保 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動はよく目に入ってくる。かなりやっているなど感じている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・月2回以上のホームページの更新 ・PTA、学校後援会及び同窓会との連携強化 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを始め、これからも皆が知りたいことをどんどん発信してほしい。
キ	職員の専門性・資質の向上、適正なサービス、適切な教育環境の整備を図り、安全で信頼される学校づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修参加95%以上、満足度80%以上 ・事例研究、グループ研修を年3回以上実施 ・校外研修を報告することで情報共有 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修はよく頑張っている。職員の多忙化に配慮しつつ、効果的に実施してほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス委員会を月1回は開催して職場環境や教職員の勤務状況を把握し適切に対応 ・コンプライアンス通信を配布し注意喚起 ・若手教職員の悩みを聞けるメンターの設置 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数が多い中で、セクハラや体罰等が皆無だったことは素晴らしい。今後も、コンプライアンスには十分留意してほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・各教室への消毒設置100% ・マスク着用100% 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとできている。感染症対策については、今後も十分配慮してほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・監査等における指摘事項を0件 ・光熱水費の前年比増10%以内(空調稼働分の節約) ・学校運営に係る予算について前年比10%節約 ・施設設備安全点検月1回以上 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘事項0件は素晴らしい。 ・予算が少ない中、よく頑張っている。県の予算がもう少し増えるとよいのだが、難しいのだろう。
ク	教職員の多忙化解消に向け、「業務改善」に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックの結果が県平均より良好 ・職員会議は協議事項の意見交換を主として、連絡事項は分かりやすい資料の配布で簡略化 ・業務のデータを活用した効率的な業務の実施、次の担当者のために業務のマニュアル化 ・定期テスト監督の平準化 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に年休をもっと取らせた方がよい。 ・教員定数減の中難しいとは思いますが、もう少し緩やかに仕事ができるとうい。